

| | | | |
|---------------|--|-----------|---|
| 授業科目名 | 児童館の活動内容と指導法 | 担当教員名 | 入江 実 |
| 必修/選択 | 選択（/児童厚生2級指導員資格） | 開講学年・学期 | 1年 後期（年間開講数 1講座） |
| 科目区分 | その他の資格取得科目 | 単位数 | 2単位（時間） |
| 施行規則に定める科目区分等 | | 授業方法/担当形態 | 講義 / オムニバス |
| | | 特記事項 | ※実務経験のある教員等による授業 児童養護施設主任児童指導員としての実務経験を活かして、具体的な実践記録を紹介して授業を行っている。 |
| 授業の到達目標 | (1)児童ソーシャルワークとした、児童館・放課後児童クラブの日々の活動の流れを理解する。 (2)行事の企画や、利用者への対応、地域とのかかわり等について学び、児童館・放課後児童クラブの業務の実際を把握する。 | | |
| 授業の概要 | 児童館・放課後児童クラブにおける日々の活動の流れ。 年間を通じた活動の流れ、行事等の企画立案方法。 小学生の仲間づくり、子育て支援活動、ボランティアの育成・支援等、児童館・放課後児童クラブの基本的活動の実施方法。 | | |
| テキスト | 特に指定せず | | |
| 参考書・参考資料等 | 「実習ハンドブック」大阪教育福祉専門学校編著 | | |
| 成績評価の方法 | ○参加意欲：25% ○レポート等提出物：25% ○定期試験：50% | | |
| 授業計画 | 授業の内容 | 到達目標番号 | |
| 第1回 | オリエンテーション | | |
| 第2回 | 児童館・放課後児童クラブの1日（週、年）の流れと活動のねらい | | |
| 第3回 | 小型児童館の特徴と役割 | | |
| 第4回 | 遊びを通じた支援の実際（プログラム作り、具体的展開、支援法） | | |
| 第5回 | 遊びを通じた児童の健全育成 | | |
| 第6回 | 児童館・放課後児童クラブにおけるグループワーク・ケースワーク | | |
| 第7回 | 小学生の仲間づくり・居場所づくり | | |
| 第8回 | 中間まとめ 新聞記事を教材とした学習 | | |
| 第9回 | 大型児童館の特徴と役割 | | |
| 第10回 | ボランティアの育成・支援 | | |
| 第11回 | 児童館・放課後児童クラブにおける生活・学習支援 | | |
| 第12回 | 保護者・学校・地域との連携 | | |
| 第13回 | 子どもたちのニーズに基づいた行事やイベントの企画立案（演習） | | |
| 第14回 | 児童館実習ガイダンス | | |
| 第15回 | まとめ | | |
| 定期試験 | 筆記試験 | | |